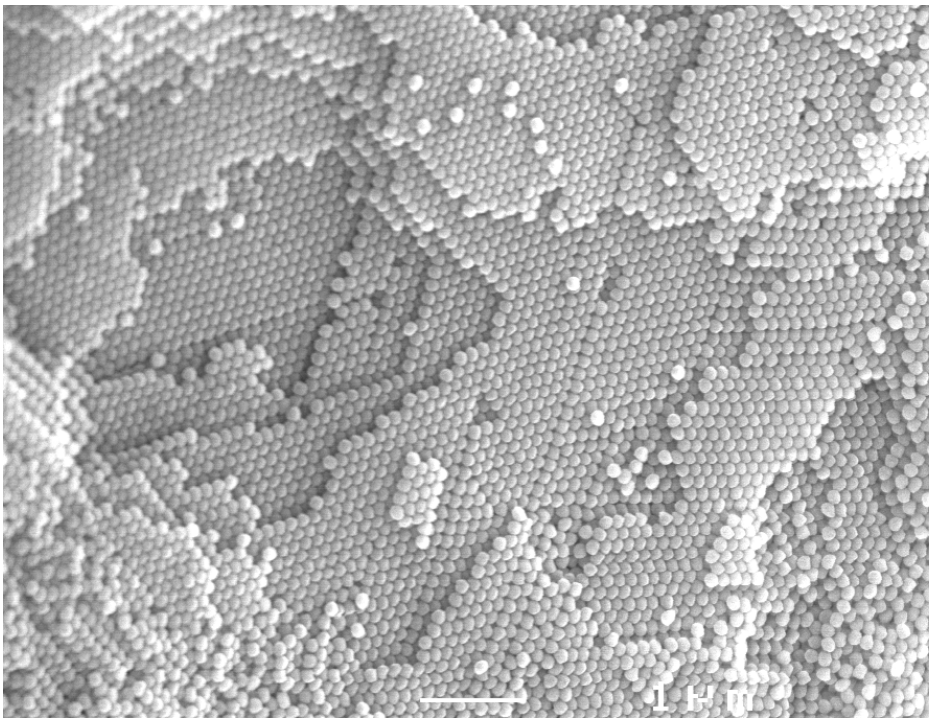
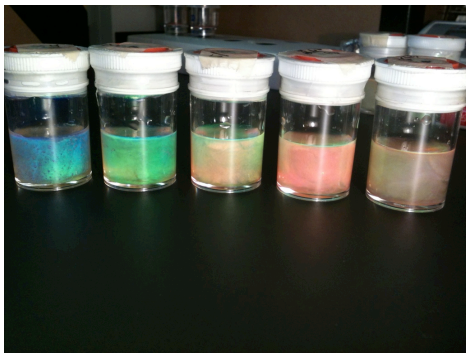
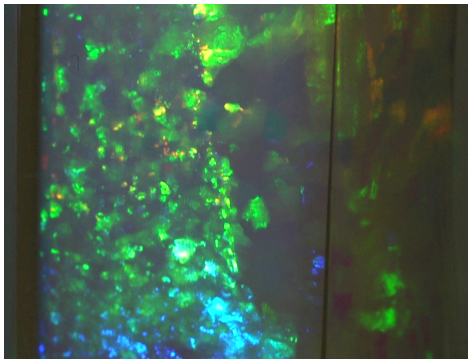
“Nano Chemical Photonics”

材料・化学と光との新たな融合を目指して







ナノ・ミール株式会社
NANO-MIR CO.LTD.

代表取締役　内山昌一
(Shoichi Uchiyama, Ph. D)

ご挨拶

21世紀は**「光の時代」**と言われています。しかし、まだ光と関わりの少ない分野がたくさんあります。その一つが**「材料・化学」**です。ガラスなどの透明材料や半導体を除けば、光と直接結びつく事は殆どありませんでした。

材料が「マイクロ」から「ナノ」レベルになり、光やウイルスなどと同サイズになってきました。**「材料・化学」**がダイレクトに光に貢献できる状況になったのです。これまで様々な材料を扱ってきた知識・経験を生かすべく、起業しました。

" Nano Chemical Photonics " ～材料・化学と光の新たな融合～を通して、みなさまのお役に立つことができればと思います。

ナノ・ミール株式会社

NANO-MIR. CO. LTD.

本社
〒431-2102
浜松市浜名区都田町7833-2

代表取締役 内山昌一
(Shoichi Uchiyama, Ph.D)

e-mail
info@nanomir.com

URL
http://www.nanomir.com

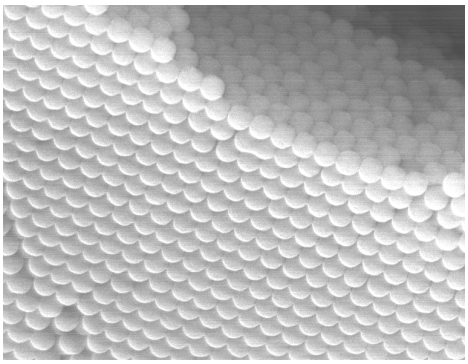
FAX
050-3730-9619

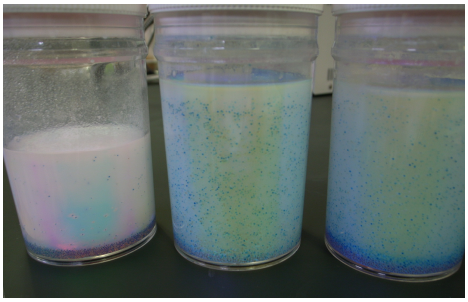
TEL
090-4194-1584

会社概要

商号	ナノ・ミール株式会社 NANO-MIR CO. LTD.
設立	2008年5月21日
資本金	1,350万円
事業内容	無機・有機および複合微粒子の研究・試作・開発・販売・およびコンサルタント業務 微粒子を用いたコロイド系材料の研究・試作・開発・販売・およびコンサルタント業務 光学および理科学機器の研究・試作・製造・販売・およびコンサルタント業務
主要取引先	浜松ホトニクス（株）など
取引銀行	りそな銀行、浜松信用金庫
関連機関	浜松ホトニクス（株）、光産業創成大学院大学

社名の由来





ナノ（**NANO**）は、10^{-9}のことで、良く言われる「ナノテクノロジー」の「ナノ」と同じ言葉です。
ミール（**MIR**）はロシア語で、「世界」「平和」を意味する言葉です。ロシアの宇宙ステーションやカメラ等にも使われていました。
またMはMaterial（Материал=材料）、IはInteligence（Интеллектуальных=インテリジェンス）、RはRadiation（Радиационная=光の放出・放射）を指しています。
光の波長と同じ「**ナノ**」サイズの材料を使って、新たな光の可能性を追求し「**世界**」に貢献したい事から名付けました。

Copyright ©2013 NANO-MIR CO.LTD. All Rights Reserved